

仙台市

平成26年 新年号

農業委員会だより

発行日 平成26年1月1日

編集と発行

仙台市農業委員会

仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

TEL 022(214)4308(直通)



若林区井土地区

**仙台東土地改良事業
工事がはじまりました**

昨年10月に起工式が行われた国営仙台東土地改良事業。現在、若林区井土地区を中心に工事が進められています。地区面積2,162ヘクタールという日本最大のは場整備事業は、順次工事地区を広げ、平成28年度完成をめざしています。

工事完了後は、90アール×1ヘクタールの大区画ほ場を基本に、農地の集約化や六次産業化の展開が期待されています。

危機を転機ととらえ、農業による地域再生へ向けて、農業委員会は農家の皆様や関係機関とともに、一層の活動を推進していきます。

今後ともよろしくお願いたします。



仙台市農業委員一同

あけましておめでとぅございませう



仙台市農業委員会 会長 佐々木 均

皆様方にはお健やかに新年を過ぎ越しのこととお慶び申し上げます。

ここ数年は暑く長い夏が続ぎ、秋を楽しむ間もなく季節が変わっていく気がいたします。特に台風は大型のものが数多く襲来し、きまぐれな自然が相手の農業とはいえ、右往左往させられました。

さて、大震災からもうすぐ3年が経過しようとしています。まだまだ仮設住宅での生活を強いられている大勢の皆様には、心からお見舞い申し上げます。このような中で、昨年10月にはようやく仙台東地区ほ場整備事業の起工式を迎えることができました。市内の除塩作業も終了し、この春からは東部地区でも本格的に作付が可能になり、久々の明るい話題となりました。

農作業をしていると、沿岸部を

ひっきりなしに大型トラックが行き、重機がいたるところで動いている様子が目に入り、日々、復興が進んでいることを感じております。これも農家の皆様や関係機関の方々のご努力の賜物と感謝いたしております。

その一方で、あいかわらず不透明なTPP交渉や、唐突なコメの生産調整廃止など、今から立ち上がるうとしている被災地の状況を鑑みない農政の動きがあります。

また、少子高齢化が進み、農業の担い手の平均年齢は生産年齢の64歳をすでに超えています。

このような厳しい状況だからこそ、我々農業委員会は、農業者の代表として、これまで以上に、正しい情報を皆様にお伝えするとともに、一人ひとりの農業者の皆様のご意見に耳を傾け、市や国の政策に反映させていく役割を果たしていかなければなりません。

今後全力で職務を全うすることを約束し、年頭のごあいさつとさせていただきます。

新委員を紹介します

市議会の推薦による委員

(平成二十五年十月四日付)

嶋中 貴志 農政部会



議会の代表として農業の復興再生に尽力してまいります。

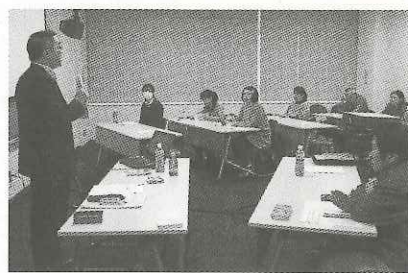
長い間ご苦勞様でした

菊地 昭一 (市議会推薦)

複式簿記講習会を開催しました

12月2日(月)から4日(水)までの3日間、JA仙台本店会議室で、複式簿記講習会を開催しました。受講者の皆様からは、簿記の基礎から大変わかりやすく教えていただきました、と好評でした。

今後農家の皆様の経営改善に役立つ研修を企画していきます。



選挙人名簿登録申請書の提出をお願いします

選挙人名簿登録申請書は、選挙管理委員会からお送りしています。記載内容をご確認の上、記入、訂正し、1月10日まで農業委員会へ提出してください。

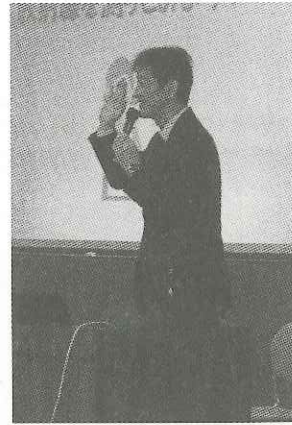
農業委員会選挙人名簿は農家の皆様からの申請に基づき、毎年1月1日現在で調整されます。名簿に登載されていない方は、資格があっても選挙等ができなくなりま

◆申請できる方◆

平成26年1月1日現在で仙台市内にお住まいの、平成6年4月1日以前に生まれた次の(1)または(2)に該当する方

- (1) 10アール以上の農地を耕作している方 (農業経営主)
- (2) 農業経営主の同居の親族またはその配偶者、あるいは農業生産法人の組合員、社員または株主で、年間おおむね60日以上耕作に従事している方

経営改善研修会を行いました



農業経営の改善を支援するため、J A仙台との共催で、11月8日(金)に市役所8階ホールで経営改善研修会を開催しました。

当日は、東北電力(株)宮城支店広報・地域交流部長 飯村尚登氏による放射線の基礎知識の講演があり、実際に身近なものの放射線を測定してみたりしました。

引き続き、若林区日辺地区の農家レストラン代表 加藤和江氏等の発表がありました。

農業委員会では今後も研修等を通じ、農家の皆様の経営改善を支援していきます。

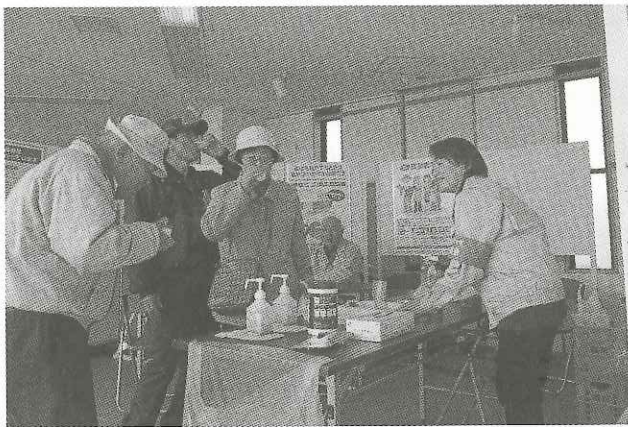
仙台市収穫まつりに参加しました

11月16日(土)17日(日)に仙台市農業園芸センターで開催された「第25

回仙台市収穫まつり」に参加し、市民との交流活動を行いました。

展示室内にコーナーを設け、農業委員会活動を紹介しながら、牛乳の試飲をしていただきました。また、農業に関するアンケート調査も行いました。

両日とも天候に恵まれ、たくさんの市民の方が来場し、コーナーにもたくさんお寄りいただきました。アンケートではもつと市内産農産物をPRしてほしい等のご意見をいただきました。今後の活動に皆様のご意見を生かしていきたいと思えます。



農地パトロールを実施しました



11月から12月を農地パトロール強化月間とし、業務推進員の皆さんと合同で、市内各地区の農地の利用状況について現地調査を行いました。

農地パトロールは、農地法で義務づけられた農地利用状況調査の一環として実施しているもので、遊休農地の状況や違反転用がされていないか、確認を行いました。

優良農地の確保と有効利用に向けて、今後も活動を進めていきます。

老後の生活を安心サポート！
農業者年金に加入しませんか？

【3つの要件】

- 60歳未満
- 国民年金第1号被保険者
- 年間60日以上農業に従事を満たせばどなたでも加入できます。

【特徴】

- ▽ 加入者、受給者数に左右されない、安定した制度です。
- ▽ 終身年金で、80歳までの保障付きます。
- ▽ 支払った保険料は全額社会保険料控除の対象になります。(上限あり)

詳しくは農業委員会事務局事務課 課振興係 214-4353へ

平成26年農作業標準料金等の設定について

広報紙J Aせんだい2014年3月号に折り込んで配布します。また、仙台市ホームページ(4ページ参照)に随時掲載します。

農家の皆様で、住所等に変更がありましたら、農業委員会へのお届をお願いします。

売り渡しあっせん(希望)農地に関する情報は仙台市ホームページ(仙台市農業委員会)

http://www.city.sendai.jp/news/2013/business/1211042_2389.htmlに掲載しています。

あなたの出番です

泉区朴沢にお住まいの

熊谷 幸江さん

にお話しを伺いました。

Q 根白石に嫁いでどう思いますか？

A 田舎ですが、とても幸せいっぱい、子育てにも最高の環境であり、地域の方々もとても良くしてくれます。

Q 農家のお生まれですか？

A 兼業農家に生まれ、母が野菜を作り、団地に売りに行っていたので手伝いもしました。

Q 農家に嫁いだきっかけは？

A 夫との出会いは、4Hクラブ活動に入ってからです。家族からは大農家に嫁ぐことに大反対をされましたが、夫に見初められ若さにまかせて結婚しました。**農作業についてどう思いますか？**

A 米、しいたけ等を作り直売を30年続けています。

母の姿を見て育ったので、販売することや、お客様相手の仕事は好きでした。新鮮な品物を直接お客様にわかってもらい、食べてもらえるのでとてもおもしろいです。リピーターも多くありました。

Q あなたの楽しみは？

A 夫婦いっしょに旅行、つり等へ行くこと、バレエもやっています。また、孫とのふれあいが楽しみです。

Q これからの夢は？

A 田舎暮らしを満喫し、震災前のようにたくさんいたけが作れるようになること、そして、品評会にも出したいです。根白石には直売所がないので、みんな立ちあげたいです。

また、家族みんなで農業ができ、お客様、友達、いろんな方々が気軽に来てくれる楽しい家庭にしたいです。

(担当：庄司妙子委員)



がんばってます

若林区今泉

山田 祐太さん

私は、宮城県農業実践大学の園芸コースで野菜作りを勉強し、卒業後就農して5年目になります。



現在、若林区今泉で家族と一緒に約70アールの農地に、雪菜や山東菜など年間約30種類ほどの野菜を、露地中心に栽培しています。露地栽培が主なため天候に左右されやすく、自然災害や害虫などの対応に苦戦しながらも、さまざまな対策を行い、毎日が勉強となっています。

生産した野菜はJA仙台の「たなばたけ」やヨークベニマルに出荷しています。名前を少しでも覚えてもらえるように、毎日欠かさずに出荷することを心掛けています。そして手をかければかけるほどきれいな野菜ができ、育っていく過程を見るのがとても楽しみとなっています。

消費者の皆さんに安心して安全なおいしい野菜を提供できるように、これからも一生懸命努力していきたいと思っています。

(担当：高橋勝彦委員)

各種申請書の様式はホームページから取得できます

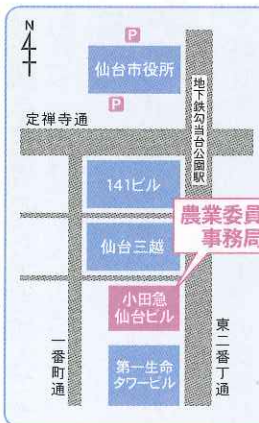
農地転用に関する各種申請書類、農地相続の届出用紙は、仙台市農業委員会ホームページからダウンロードできます。

ホームページアドレス

http://www.city.sendai.jp/business/d/keizai_03_01_01.html

農業委員会位置図

青葉区一番町4の7の17（小田急仙台ビル5階・三越仙台店南隣）
駐車場は市役所本庁舎駐車場をご利用ください。



編集後記

新しい年を迎え、農政も大転換するようです。農業者が大きく支えてきた地域のつながりや伝統文化が、未来につながっていくことを信じていきたいです。

(編集副委員長 松原菊男委員)